

準高冷地のトルコギキョウ 9～10月収穫作型における適品種

1 情報・成果の内容

(1) 背景・目的

中山間地（準高冷地）におけるトルコギキョウ栽培は、冷涼な気候のため種子冷蔵や冷房育苗等の処理が不要であり、定植後も高温に遭遇するリスクが低いため、端境期にあたる9～10月に品質の良い切花の生産ができる。そこで2020年～2024年に、中山間地におけるトルコギキョウの9～10月収穫作型に適した品種を検討し、色ごとに選定した。

(2) 情報・成果の要約

1) ‘ハピネスホワイト’（白）、‘コレゾブルー’（紫）、‘コレゾローサ’（ピンク）、‘オーブブルーピコティ’（紫覆輪）は、草丈の伸びが良く、なおかつ生理障害も少ないなど生育、品質に優れており、適品種と考えられた。

2 試験成果の概要

(1) ‘ハピネスホワイト’（白）、‘コレゾブルー’（紫）、‘コレゾローサ’（ピンク）、‘オーブブルーピコティ’（紫覆輪）の概要と特徴を以下に示した（第1表）。

第1表 色ごとの適品種

品種名	種苗会社	色	花の大きさ	早晩性	特徴
ハピネスホワイト	ミヨシ	白	中大輪	中晩生	草丈伸長に優れている
コレゾブルー	カネコ種苗	紫	中大輪	中晩生	草丈伸長に優れている、茎折れが少ない
コレゾローサ	カネコ種苗	ピンク	中輪	中晩生	茎折れが非常に少ない
オーブブルーピコティ	サカタのタネ	紫覆輪	中輪	晩生	草丈伸長に優れている

(2) ‘ハピネスホワイト’（白）、‘コレゾブルー’（紫）、‘コレゾローサ’（ピンク）、‘オーブブルーピコティ’（紫覆輪）の試験データを以下に示した（第2表）。

第2表 適品種の試験結果の平均値

品種名	採花率（％）	切花長（cm）	有効花蕾数	備考
ハピネスホワイト	95.1	80.6	5.1	2020年～2024年の平均値
コレゾブルー	95.6	78.5	4.7	2021年～2024年の平均値
コレゾローサ	91.7	105.3	4.4	2024年の値
オーブブルーピコティ	92.1	74.1	4.8	2022年～2024年の平均値

※有効花蕾数：蕾長（2cm以上）がひげと同等以上で、開花が見込まれる蕾の数

(3) 2020 年～2024 年の試験結果を以下にまとめた (第 3 表)。

第 3 表 2020 年～2024 年の品種試験まとめ

品種名	2020	2021	2022	2023	2024	色	特徴
ハピネスホワイト	◎	○	○	○	○	白	草丈伸長に優れている
PFダブルスノー	—	△	○～△	○～△	—		花が小さい
プラティニブルー	△	—	—	△	—	紫	しなりが大きい
クラウンブルー	○	△	—	—	—		花が小さい、花蕾数が少ない
コレゾブルー	—	○	△	◎	◎		草丈伸長に優れている、茎折れが少ない
フィーノブルー	—	—	△	△	—		丈が短い
ナイチンゲールナイト	—	—	△	△	—		丈が短い
パレオピンク	◎	○	—	—	—	ピンク	花の形状がいびつ気味
コレゾピンク	◎	◎	◎	◎	○		草丈伸長に優れている、茎折れ多い傾向
コレゾライトピンク	—	—	◎	◎	○		草丈伸長に優れている、茎折れ多い傾向
コレゾローサ	—	—	—	—	◎		茎折れが非常に少ない
カリブマリン	—	—	△～×	△～×	—	紫覆輪	分枝・花蕾数が少ない
ルーセントマリン	○	×	—	—	—		色流れが発生しやすい
オーブブルーピコティ	—	—	△	○	◎		草丈伸長に優れている
ミンクルージュ	○	◎	△	△	—	ピンク覆輪	しなりが大きい
オーブピンクピコティ	—	—	—	—	△		色流れが発生しやすい
リップスティック	○	—	○	○	△		花蕾数が少ない傾向

(4) 粗収益の概算

株間 12cm×8 条/畝、畝間 1.5m、2 畝設置/1 棟あたりの定植本数は約 1750 本となる。採花率 80% (採花本数が約 1400 本) の場合の粗収益は、100 円/本で 140,000 円、120 円/本で 168,000 円、150 円/本で 210,000 円となる。

(ハウス 1 棟の大きさ：間口 5.5m×奥行 22m、1 畝の大きさ：1m×16m を想定)

〔 ※出荷実績 (2024 年 10 月上旬) : ハピネスホワイト 120 円/本、コレゾブルー 150 円/本
(2L 出荷価格) コレゾローサ 150 円/本、オーブブルーピコティ 100 円/本 〕

3 利用上の留意点

(1) 普及の対象地域 ——— 日野郡等山間部の標高の高い地域

(2) 注意事項

- 1) 連作障害が出やすいため、連作を避けるか土壌消毒を必ず行う。
- 2) 播種日は 5 月 1 日ごろが適しており、播種時期が大きくずれると草丈の伸びが悪くなり、品質低下の可能性があるので注意する。

4 試験担当者

〔 日南試験地 研究員 大豊 航史
日南試験地 研究員 前田 真吾*
日南試験地 試験地長 小谷 和宏
*現、鳥獣対策センター農林技師 〕